Leica
GEOSYSTEMS

# Leica GS18

## 魅力的なソフトウェアを搭載

Leica Captivateは、GS18 と併用するための最適な現場用ソフトウェアです。 測定、参照、データの共有すべてを 1 つのソフトウェアで行うことができます。 使いやすいアプリと正確な 2D ビュー/3D モデルにより、素早くデータを理解し、作成して、活用できます。 GNSS またはトータルステーション、あるいはその両方を使用している場合でも、Captivate は指先の簡単な操作で様々な現場をサポートします。

Leica Infinityは、あなたのGNSS RTK ローバー、トータルステーション、レベル、レーザースキャナーからデータをインポートし、最終的に正確な結果を得るために統合します。 すべての機器が連携して正確で実行可能な情報を提供する為、処理はこれまでになく簡単になります。

## アクティブカスタマーケア

ACC»

アクティブカスタマーケアアクティブカスタマーケア (ACC) にアクセスして、経験豊富なプロフェッショナルのサポートを受けることができます。 優れた技術サービスで作業の遅れをなくし、質の高いサポートによって繰り返し現場に出向くリスクを回避し作業を早く終えることができます。 最適化したカスタマーケアパッケージ (CCP) によってプロジェクトのコスト管理が可能になり、安心してプロジェクトを実施することができます。

## データをシームレスにシェア

HEXAGON

# Leica GS18

| | | |
|---|---|---|
| **GNSS テクノロジー&サービス** | | |
| セルフ ラーニング GNSS | Leica RTKplus | 適応性のある On-the-fly機能 |
| HxGN SmartNet Global | HxGN SmartNet Pro | ネットワーク RTKおよび無制限のグローバル規模の RTKブリッジと PPPサービス |
| | HxGN SmartNet+ | ネットワーク RTKおよび RTKブリッジサービス |
| | HxGN SmartNet PPP | 無制限のグローバル規模の RTK ブリッジとPPP サービス |
| Leica SmartCheck | RTK 初期化の継続チェック | 信頼性 99.99% |
| 捕捉可能な衛星システムおよび周波数 | GPS / GLONASS | L1、L2、L2C、L5 / L1、L2、L2C、L3 |
| | Galileo / BeiDou | E1、E5a、E5b、AltBOC、E6 / B1I、B1C、B2I、B2a、B2b[2]、B3I |
| | QZSS / NavIC | L1, L2C, L5, L6[2] / L1[2], L5 |
| | SBAS / TerraStar | WAAS、EGNOS、MSAS、GAGAN / L-Band、IP |
| RAIM | 受信機 自律型統合モニタリング | 拡張測位ソリューションおよびGNSS統合のために不具合のある衛星信号の検出と解消 |
| チャンネル数 | | 555チャンネル |
| **計測パフォーマンスと精度[1]** | | |
| RTK 初期化時間 | | 4秒 （代表値） |
| リアルタイムキネマティック精度 (ISO17123-11) | シングルベースライン<br>ネットワーク RTK | 水平精度 8 mm + 1 ppm / 高さ精度 15 mm + 1 ppm<br>水平精度 8 mm + 0.5 ppm / 高さ精度 15 mm + 0.5 ppm |
| RTK ブリッジ | RTK 機能停止時に最大 10 分間ブリッジ | 水平精度 2.5 cm / 高さ精度 5 cm |
| PPP | 収束時間は通常 6 分、再収束時間 < 1 分 | 水平精度 2.5 cm / 高さ精度 5 cm |
| 後処理精度 | 長時間観測のスタティック(搬送波)<br>スタティックおよび短縮スタティック (搬送波) | 水平精度 3 mm + 0.1 ppm / 高さ精度 3.5 mm + 0.4 ppm<br>水平精度 3 mm + 0.5 ppm / 高さ精度 5 mm + 0.5 ppm |
| リアルタイム水平精度 | DGNSS | 水平精度 25 cm / 高さ精度 50 cm |
| **通信** | | |
| 通信ポート | Lemo / Bluetooth® / WLAN | USB および RS232 シリアル / Bluetooth® v4.0 + EDR (BLE & BR/EDR)、クラス 1.5 / 802.11 b/g/n フィールドコントローラとの通信のみ |
| 通信プロトコル | RTK データプロトコル<br>NMEA 出力<br>ネットワーク RTK<br>セキュリティ | Leica、 Leica 4G、 CMR、 CMR+、RTCM 2.2、 2.3、 3.0、 3.1、 3.2 MSM<br>NMEA 0183 v4.00 & v4.10 およびライカフォーマット<br>VRS、 FKP、 iMAX、 MAC (RTCM SC 104)<br>TLS 1.2 |
| 内蔵 LTE モデム[3] | LTE 周波数帯<br><br>UMTS 周波数帯<br>GSM 周波数帯 | 20、8、3、1、7 / 1、2、3、4、5、7、8、12、13、18、19、20、26、28、38、40、41、66 / 13、17、5、4、2 / 19、3、1<br>8、3、1 / 1、3、2、4、5、6、8、19 / 5、4、2 / 6、19、1<br>900、1800 / 850、900、1800、1900 / 850、900、1800、1900 MHz |
| 内蔵 UHF モデム[4] | UHF 無線モデムで受送信 | 403 – 473 MHz、チャネル間隔 12.5 kHz、20 kHz、25 kHz、無線で最大 28800bps の最大 1 W 出力 \| 902 – 928 MHz (北米では免許不要)、最大 1 W 出力 |
| **全般** | | |
| コントローラおよびソフトウェア | Leica Captivate | Leica CS20 フィールドコントローラ、Leica CS30 &CC180 & CC200 タブレット |
| ユーザーインターフェース | ボタン、LED<br>Webサーバー | オン/オフキー、ファンクションキー、8 つの LED ステータスインジケーター<br>ステータスの詳細情報 、設定オプション |
| データ記録 | 記録媒体<br>データタイプおよび記録スピード | 最大 4 GB の内蔵メモリ、取り外し可能 SD カード<br>Leica GNSS 生データおよび RINEX データ、最大 20 Hz |
| 電源管理 | 内部電源<br>外部電源<br>稼働時間[5] | 交換可能なリチウムイオンバッテリー（2.8 Ah / 11.1 V）<br>定格 12 V DC、10.5 – 26.4 V DC<br>標準時間最大 8 時間 |
| 重量 / 寸法 | 重量と寸法 | 1.20 kg / 3.50 kg RTK ローバーをポールに標準的に設置した場合 / 173 mm x 173 mm x 109 mm |
| 動作環境 | 温度<br>落下<br>防水・防塵規格<br><br>振動<br>湿度<br>機能的衝撃 | 動作温度： -40°C ～ +65°C、保管温度： -40°C ～ +85°C<br>2 m のポール上から硬表面への落下に耐えられます。<br>IP66 / IP68 (IEC60529 / MIL STD 810G CHG-1 510.6 I / MIL STD 810G CHG-1 506.6 II / MIL STD 810G CHG-1 512.6 I)<br>強い振動に耐えられます (ISO9022-36-08 / MIL STD 810G 514.6 Cat.24)<br>最大 100% (ISO9022-13-06 / ISO9022-12-04 / MIL STD 810G CHG-1 507.6 II)<br>40 g / 15 ～ 23 msec (MIL STD 810G 516.6 I) |
| **チルトコンペンセーションアップグレード** | | |
| チルト・コンペンセータ | 高い生産性とトレーサビリティ | キャリブレーション不要<br>電磁干渉に対する耐性 |
| RTK チルト・コンペンセータの精度 | スタティック基準点ではない | 追加水平精度の不確実性は通常 2 mm + 0.3 mm/°チルト 30° 傾斜以下 |

| 世界最速 GNSS RTK ローバー | パフォーマンス | Unlimited |
|---|---|---|
| **サポートするGNSSシステム** | | |
| マルチ周波数 | ✓ | ✓ |
| GPS / GLONASS / Galileo / BeiDou / QZSS | ✓ / • / • / • / • | ✓ / ✓ / ✓ / ✓ / ✓ |
| **RTK パフォーマンス** | | |
| DGPS/RTCM、RTK Unlimited、ネットワーク RTK | ✓ | ✓ |
| HxGN SmartNet Global | • | • |
| **位置情報の更新およびデータ記録** | | |
| 20 Hz 更新 | ✓ | ✓ |
| 生データ / RINEX データ記録 / NMEA 出力 | ✓ / • / • | ✓ / ✓ / ✓ |
| **その他機能** | | |
| チルト・コンペンセータ | • | • |
| RTK 基準局機能 | ✓ | ✓ |
| LTE 通話用モデム / UHF 無線（送受信） | ✓ / • | ✓ / • |

✓ 標準対応 • オプション

[1] 計測精度、水平位置および高さの正確度、初期化に要する時間と信頼性は、捕捉衛星数、観測時間、大気条件、マルチパス、その他さまざまな要因により異なります。ここでは平均以上の条件を想定した数値を表示しています。BeiDou と Galileo が最も良好な配置になると、パフォーマンスがさらに向上し、より高い精度で計測します。

[2] BeiDou B2b, QZSS L6 および NavIC L1 は今後のファームウェアのアップグレードでサポートされます。

[3] モデルによります。ヨーロッパ (SN < 5480000) / Worldwide (SN >= 5480000) / NAFTA / 日本版の順番です。

[4] GS18 T UHF モデルでのみご利用いただけます。

[5] 気温、バッテリー寿命、データの接続端末の転送速度、ワイヤレス通信デバイスの使用有無により異なります。

Leica GEOSYSTEMS

200 年以上の歴史を持つ Hexagonのグループカンパニーである Leica Geosystems は、高品質のセンサー、ソフトウェア、サービスを提供するサプライヤーです。Leica Geosystemsは、測量、建設、インフラ、鉱業、マッピング、およびその他地理空間コンテンツに係る業界のプロフェッショナルに、日々価値を提供し、自律的な未来を力づける革新的なソリューションで業界をリードしています。

詳細は leica-geosystems.com をご覧ください

Hexagon (ナスダック・ストックホルム： HEXA B)は、50カ国に約24,800 人の従業員を擁し、純売上高は、約54億ユーロです。

詳細は hexagon.com をご覧ください

© 2026 Hexagon ABおよびその子会社・関連会社。
Leica Geosystems AG、9435 Heerbrugg、Switzerland 無断転載を禁じます。
Leica Geosystems AG は Hexagonの一部です。959303ja – 04.26

HEXAGON